

平成29年9月実施 講座レポート

家庭教育講座

子育てについてみんなで考えてみませんか？

あなたの活動を応援します



若林区中央市民センター

●講座のお問い合わせ (9:00~17:00)

TEL 022-282-1173

●施設利用のお問い合わせ (9:00~21:00)

TEL 022-282-1171

指定管理者(仙台市教育委員会指定)
公益財団法人仙台ひと・まち交流財団

9月8日・9月29日(金)10:00~12:00 託児付

子どもたちにとって「家庭」は安らぎのある大切な場所です。そうした安らぎのある家庭を作るためにお父さん・お母さんが笑顔になりために、子育てに不安や悩みを抱えている方や子どもへの理解さらに深めたい方、自分の今を振り返り、子育てについてみんなで一緒に考えてみませんか？

宮城県版親の学びプログラム「～十人十色の子育て&親育ち～親のみちしるべ」を活用して行いました。

9月8日(金)10:00~12:00 参加人 11人 託児室 7人

ワークショップ「自分と向き合う」～輝いてますか?「笑顔」～

印象に残っている「笑顔」を思い出し、その時どんな気持ちだったのか?

グループで笑顔になれるのはどんな時なのかなどについて、意見を出し合いました。

講話「親から子どもに贈る大切なプレゼント」

年代ごとに心の発達の課題あり、愛着関係を育むとは「抱きしめる、という会話」や、自己肯定感「自分が必要とされている」など自己肯定感、親から子どもに贈る大切なプレゼント。その愛情が、また次のプレゼントを生み出していくなどのお話を伺いました。最後にいのちの歌を聞き講座を終了しました。



9月29日(金)10:00~12:00 参加人 7人 託児室 4人

ワークショップー子どもたちの未来に寄り添っていこうー

子どもの頃のやさしい温かさをおぼえていますか?

ドーナツ自己紹介のあと、子どもの頃に口ずさんだ歌(シャボン玉の歌)を聞きながら、ワーク①として、子どもの頃の、好きだった遊びや食べ物、心に残ったエピソード、ワーク②ありがとうを伝えたい人、ワーク③子どもと一緒にいて楽しいことや一緒にしてみたいことを書き出して、「自分だけの特徴」「みんなの共通点」について話し合いを行いました。最後に「親の気づきをチェック」子どもの成長に伴った親の関わり方を考える時間となりました。



感想

- ・いのちの歌にじ～んとしてしまいました。みなさんの頑張っている声を共感できてよかったです。
- ・書いてみることで心の整理ができた。身近なところに笑顔の素があると感じました。
- ・自分だけでなく、他の方も子育ての中で、いろいろなことを考え、頑張っていることが分かって良かったです。
- ・子育てに一生懸命になっていて、普段見えなくなっていることにたくさん気づくことができました。
- ・自分が子どもだったころのことを思い出し、たくさんの人にお世話になったと再認識しました。また、ときどき思い出したいと思いました。



「託児室だより」より



9/8・最初泣いていたお子さんもあっという間に泣きやみ、おだやかな時間を過ごしました。

9/28・お休みも多く前回よりも少ない人数であそびました。おやつもたくさん食べておだやかな託児室でした。

